

打ち合わせ確認欄		
総括監督員	主任監督員	監督員

島根県土木工事仕様書

契約後速やかに監督職員と協議を行うこと。

照合	G課長	照合者
----	-----	-----

国補 文書番号 出整第2883号

工事名	(一) 矢尾今市線 大塚工区 防災安全交付金(改築)工事 第20期			
査定番号		施行位置	出雲市里方町地内	
工事種別	一般土木工事	建設工事の種類	土木一式工事	
契約の方法及び条件	契約方法	簡易型一般競争【総合評価方式】	開札場所	出雲合同庁舎 4階出雲県土整備事務所契約業務課
	開札日時	平成31年3月15日 9時30分	質問期限	平成31年3月4日
	入札保証金	島根県会計規則第61条の2第3号の規定により免除する。	契約保証金	島根県会計規則第69条第1項の規定により契約金額の10/100以上。ただし、落札者が同規則第69条の2の各号いずれかに該当する場合は免除する。
	前金払	有	部分払	工事中7回以内とする。(平成30年度は3回以内、平成31(2019)年度は4回以内)
	調査基準価格	設ける	完成期日	平成32(2020)年1月31日
	その他の条件	(1) 電子入札とする。 (2) 入札回数は1回とし、再度入札は行わない。		
	現場説明	実施しない		
契約の内容	区分	契約年月日	着手年月日	竣工年月日
	当初契約			
	変更契約			
	変更契約			
	受注者住所・氏名			
監督職員	総括監督員		主任監督員	
				監督員
記事	本件は、島根県会計規則及び島根県建設工事等入札執行要領の定めるところにより執行する。			
	(注1) 建設リサイクル法対象の有無 有			
	(注2) 入札に参加しようとする者の間に別紙に示す資本関係又は人的関係がないこと。			
	(注3) 請負代金の額が300万円以上の工事においては、受注者は中間前金によるか又部分払によるかを契約締結時に選択するものとし、契約締結後の変更は認めないものとする。			
	(注4) 請負代金の額が500万円以上の工事については、工事成績評定結果を公表します。			
	(注5) 配置技術者について			
	(1) 請負代金の額が3,500万円(建築一式工事は7,000万円)以上の工事については、主任技術者又は監理技術者を工事現場に専任で配置しなければならない。			
	(2) 入札日以前又は入札当日において、他の工事を受注又は落札したことによって配置技術者を配置できなくなった場合は、本工事の入札参加資格を失うため、入札書提出前であれば、入札辞退届を提出すること。また、入札書提出後であれば、配置技術者を配置できなくなった旨を届け出ること。			
	(3) 落札後において、配置技術者の重複等によって配置技術者の配置ができないことが明らかとなった場合は、契約前であれば契約を締結しないこともあり得ること。また、契約後であれば契約を解除することもあり得ること。			
	(注6) 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額を落札価格とするので、入札書に記載する金額は見積った契約希望金額(消費税及び地方消費税相当額を含んだ額)の108分の100に相当する金額とすること。この場合、8%に相当する金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。			
(注7) 落札決定後、契約締結までの間に落札者が入札参加の資格制限又は指名停止を受けた場合は、契約を締結しません。				
(注8) 加入義務のある社会保険等(健康保険、厚生年金保険、雇用保険)に加入していない者を全ての下請契約(2次下請以降も含む)において下請負人としてはならない。				
(注9) 受注者が上記(8)に違反していると認める場合、違約金の請求及び指名停止措置、並びに成績評定点の減点を行う。(ただし、発注者の指定した期間までに当該下請負人が社会保険等に加入し、発注者が加入を確認した場合はこの限りではない。)				
(注10) 本工事は「島根県公共工事共通仕様書」並びに「島根県公共工事共通仕様書 特記事項」を適用する。これらについては、次の島根県ホームページを参照のこと。 <a href="http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/kouji/kouji_info/shiyoushou/">http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/kouji/kouji_info/shiyoushou/</a>				

- 1, 特許権等権利の対象となっている施工方法の指定 (第8条)
- 2, 監督職員を2人以上置く場合のそれぞれの監督員の有する権限内容 (第9条第3項)
- 3, 中等を超える品質を必要とする工事材料 (第13条第1項)
- 4, 監督員の検査を受けて使用すべき工事材料の指定 (第13条第2項)
- 5, 監督員の立会のうえ調合すべき工事材料の指定 (第14条第1項)
- 6, 調合について見本検査を受けるべき工事材料の指定 (第14条第1項)
- 7, 監督員の立会のうえ施工すべき工事の指定 (第14条第2項)
- 8, 見本又は工事写真等の記録を整備すべき工事材料の調合又は工事の施工 (第14条第3項)
- 9, 支給材料及び貸与品の品名、数量、品質、規格又は性能、引渡場所及び引渡時期 (第15条第1項)  
不用となった支給材料又は貸与品の返還方法 (第15条第9項)  
支給材料の使用方法 (第15条第11項)
- 10, 工事の施工上必要な用地で発注者が確保するものの指定 (第16条第1項)
- 11, 部分払いの対象とする工事材料及び工場製品の指定 (第38条第1項)
- 12, 部分引渡しを受ける部分の指定 (第39条第1項)
- 13, 火災保険その他の保険に付さなければならないもの (第51条第1項)

(別紙)

入札に参加しようとする者の間に以下の基準のいずれかに該当する関係がないこと。

- ①資本関係以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社又は子会社の一方が更生会社又は再生手続が存続中の会社である場合は除く。
  - (i)親会社と子会社の関係にある場合
  - (ii)親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合
- ②人的関係以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、(i)については、会社の一方が更生会社又は再生手続が存続中の会社である場合は除く。
  - (i)一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合
  - (ii)一方の会社の役員が、他方の会社の管財人を現に兼ねている場合
- ③その他入札の適正さが阻害されると認められる場合  
その他上記①又は②と同視しうる資本関係又は人的関係があると認められる場合

## 各会計年度における支払限度額、出来高予定額及び前金払に関する特記仕様書

工事名	(一) 矢尾今市線 大塚工区 防災安全交付金（改築）工事 第20期
-----	-----------------------------------

### 1. 各会計年度における支払限度額について

本工事は、債務負担行為に係る契約であり、予定価格に対する各会計年度における支払限度額を次のとおり見込んでいる。ただし、落札状況又は設計変更等により変動する可能性がある。

会計年度	各会計年度における支払限度額
平成30年度	10,800,000円
平成31(2019)年度	請負代金額から平成30年度の支払限度額を控除した額

### 2. 各会計年度における支払限度額に対応する出来高予定額について

本工事は、債務負担行為に係る契約であり、予定価格に対する各会計年度における支払限度額に対応する出来高予定額を次のとおり見込んでいる。ただし、落札状況又は設計変更等により、変動する可能性がある。

会計年度	各会計年度における支払限度額に対応する出来高予定額
平成30年度	12,000,000円
平成31(2019)年度	請負代金額から平成30年度の出来高予定額を控除した額

### 3. 前金払について

本工事における前金払は、各会計年度の出来高予定額の100分の40以内とする。

## 施工条件書

明示項目	明示事項	制約条件等
1. 工程関係	1. 関連する別途発注工事 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	調整項目 <input type="checkbox"/> 土砂・資材の流用 <input type="checkbox"/> 仮設又は工事用道路の調整 <input checked="" type="checkbox"/> 施工順序の調整 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 調整が必要な工事名:(一)矢尾今市線 大塚工区 防災安全交付金(改築)工事 第18期 調整が必要な工事の工期:平成30年12月20日～平成31(2019)年11月29日
	2. 施工時期、施工時間及び施工工法の制限 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	制限される工種名: 施工時期及び施工時間: 施工方法:
	3. 他機関等との協議が未完了 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	協議機関名: 協議完了見込み時期:
	4. 他機関等協議による工程条件 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	制限される工種名: 施工期間:
	5. 占用物件工事との工程調整 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	占用物件名 <input type="checkbox"/> 電気 (工事時期: ) <input type="checkbox"/> 電話 (工事時期: ) <input type="checkbox"/> 水道 (工事時期: ) <input type="checkbox"/> ガス (工事時期: ) <input type="checkbox"/> その他 (工事時期: )
	6. 漁業協同組合との調整 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	漁業協同組合名: 内水面漁業協同組合については島根県公共工事共通仕様書特記事項による
	7. 工期	予定工期:平成32(2020)年1月31日 工期には、雨天・休祭日、夏期休暇・年末・年始休暇及び官公庁の土曜閉庁日を見込んでいる。
	8. 週休2日工事の試行対象工事 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
	9. その他 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	内容:

## 施工条件書

明示項目	明示事項	制約条件等
2. 用地関係	1. 用地補償物件の未処理箇所 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	未処理箇所 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> No. ~No. 完了見込み時期:
	2. 仮設ヤードの指定 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	仮設ヤード <input type="checkbox"/> 官有地 <input type="checkbox"/> 民有地 使用期間: 別添図面等 <input type="checkbox"/> ヤード位置図 <input type="checkbox"/> ヤード平面図 (面積: m <sup>2</sup> ) 使用条件・復旧方法:  占用料又は借上費 <input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要
	3. その他 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	内容:
3. 公害対策関係	1. 施工方法、建設機械・設備等の制限 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	制限項目 <input type="checkbox"/> 騒音 <input type="checkbox"/> 振動 <input type="checkbox"/> 水質 <input type="checkbox"/> 粉じん <input type="checkbox"/> その他 ( )
		<input type="checkbox"/> 施工方法 <input type="checkbox"/> 指定工法名: <input type="checkbox"/> その他:
		<input type="checkbox"/> 建設機械・設備 工種:
		<input type="checkbox"/> 作業時間 ( )
	<input type="checkbox"/> その他 ( )	
2. 事業損失防止に関する調査 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	調査項目 <input type="checkbox"/> 騒音測定 <input type="checkbox"/> 振動測定 <input type="checkbox"/> 水質調査 <input type="checkbox"/> 地盤沈下測定 <input type="checkbox"/> 近隣家屋の事前・事後調査 <input type="checkbox"/> 地下水位等の調査 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
	調査方法 <input type="checkbox"/> 別途資料 <input type="checkbox"/> 別途協議 調査費 <input type="checkbox"/> 計上あり <input type="checkbox"/> 別途協議	
3. その他 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	内容:	

## 施工条件書

明示項目	明示事項	制約条件等
4. 安全対策関係	1. 交通安全施設関係の指定 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 交通安全施設等の配置 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導員の配置 配置人員: 200人(内、交通誘導員A 0人)
	2. 近接公共施設等に対する制限 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	近接公共施設名 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 施工時間の制限 施工時間: <input type="checkbox"/> 作業制限 制限を受ける工種: 制限内容:
	3. 落石、土砂崩落又は発破作業等に対する防護施設 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	防護施設等の配置 <input type="checkbox"/> 別途資料 <input type="checkbox"/> 別途協議 設置期間:
	4. 労働安全衛生法第30条第2項に基づく、特定元方事業者の指名 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input checked="" type="checkbox"/> 本工事の請負者 <input checked="" type="checkbox"/> 工期当初より指名予定 <input type="checkbox"/> 工期途中より指名予定(今後別発注工事があった場合) <input type="checkbox"/> 関連他工事の請負者 ( )
	5. その他 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	内容:

## 施工条件書

明示項目	明示事項	制約条件等
5. 工事用道路関係	1. 一般道路(搬入路)の使用制限 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	経路 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> 使用期間 ( ) <input type="checkbox"/> 使用時間帯 ( ) <input type="checkbox"/> 使用中及び使用後の措置 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 別途協議
	2. 仮設道路の設置条件 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	構造・延長等 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> 安全施設等 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> 使用中及び使用後の措置 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 別途協議
	3. その他 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	内容:
6. 仮設備関係	1. 仮設備の引渡し又は引き継ぎ <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	引き渡す(引き継ぎを受ける)仮設備: 引き渡す(引き継ぎを受ける)工事名: 引き渡す(引き継ぎを受ける)時期: 引き渡し時(引き継ぎを受ける時)の条件:
	2. 仮設物の構造及び施工方法の指定 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	構造・設計条件 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 施工方法の指定 工法名: <input type="checkbox"/> 設計条件の指定 制約事項:
	3. その他 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	内容:

## 施工条件書

明示項目	明示事項	制約条件等
7. 建設副産物関係	1. 建設発生土搬出先の受入条件 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input checked="" type="checkbox"/> 押土・整地 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 受入側の制約 制約事項:
	2. 建設廃棄物の処理条件 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 処理施設の指定 施設名: <input type="checkbox"/> 受入側の制約 制約事項: <input type="checkbox"/> その他 ( )
	3. その他 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	内容:
8. 工事支障物件等	1. 工事支障物件 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	支障物件名 <input checked="" type="checkbox"/> 電気 協議 <input checked="" type="checkbox"/> 済み <input type="checkbox"/> 未了 位置: No.37、42、49+9.0付近 移設時期: 平成31(2019)年9月 <input checked="" type="checkbox"/> 電話 協議 <input checked="" type="checkbox"/> 済み <input type="checkbox"/> 未了 位置: No.37、42、49+9.0付近 移設時期: 平成31(2019)年9月 <input type="checkbox"/> 水道 協議 <input type="checkbox"/> 済み <input type="checkbox"/> 未了 位置: 移設時期: <input type="checkbox"/> ガス 協議 <input type="checkbox"/> 済み <input type="checkbox"/> 未了 位置: 移設時期: <input type="checkbox"/> その他 協議 <input type="checkbox"/> 済み <input type="checkbox"/> 未了 位置: 移設時期:
	2. 試掘調査 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	調査箇所数: 箇所 位置:
	3. その他 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	内容:

## 施工条件書

明示項目	明示事項	制約条件等
9. 排水工 (汚水処理を含む)	1. 汚水・泥水の排水制限 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	内容
	2. 水質調査 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	調査項目
	3. 水中ポンプ <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	口径: 台数: <input type="checkbox"/> 常時排水 <input type="checkbox"/> 作業時排水
	4. その他 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	内容:

## 施工条件書

明示項目	明示事項	制約条件等
10. 薬液注入	1. 薬液注入 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	工法区分: 注入材料 <input type="checkbox"/> 溶液型 <input type="checkbox"/> 有機 <input type="checkbox"/> 無機 <input type="checkbox"/> 懸濁型 <input type="checkbox"/> 瞬結 <input type="checkbox"/> 中結 <input type="checkbox"/> 長結 施工範囲 対象土量:                      m <sup>3</sup> 対象範囲の土質: 削孔 削孔間隔及び配置: 削孔総延長: 削孔本数 注入量 総注入量: 土質別注入率: その他

## 施工条件書

明示項目	明示事項	制約条件等
11. その他	1. 工事用資機材の保管又は仮置き場の指定 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	場所: 期間:
	2. 現場発生品 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	品名: 引渡場所: 運搬距離:
	3. 植栽保険 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	樹木名・本数等:
	4. 中間検査 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	検査回数: <input checked="" type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回
	5. 部分使用 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	部分使用範囲: 目的: 部分使用期間:
	6. 技術管理上特に必要な資料 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	資料名:路床土のCBR試験
	7. 台帳の作成 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	対象台帳:別添 作成対象台帳一覧参照
	8. その他 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	内容:

## 建設発生土の利用又は搬出に関する特記仕様書

### 1. 建設発生土の利用

本工事に使用する土砂は、下記のストックヤードからの建設発生土を利用するものとする。  
なお、やむを得ない事情により利用することが困難な場合は、監督職員と協議すること。

記

1) スtockヤード名 : 東林木B P 残土仮置場

2) スtockヤード場所 : 出雲市東林木町地内

3) 土量 : 1,700m<sup>3</sup>、土質 : 砂質土、運搬距離 : 5.1 km

4) 留意事項 :

## 建設廃棄物の処理に関する特記仕様書

1. 建設廃棄物の処理は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）及び島根県建設副産物処理要領に基づいて行うこと。
2. 建設廃棄物の処理を委託する場合は、建設廃棄物処理法の許可を得た業者に委託するか、個別指定を受けて適切に処理すること。この場合は、書面で委託契約を締結し、工事完成時に委託契約書を提示すること。
3. 建設廃棄物が適正に処理されたことを産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）または電子マニフェストにより確認し、処理完了後にD票及びE票、または電子マニフェストから印刷した受渡確認票（J W N E T のロゴマーク付き）を提示すること。  
また、マニフェストをもとに種類毎の処理量の集計表（様式は問わない）を作成し、提出すること。
4. 受注者が自ら処理する場合は、処理前後を対比して処理数量及び処理状況が確認できる図面、写真等の資料を提出すること。
5. 建設廃棄物の処理について、管轄の保健所と協議した場合はその資料の写しを提出すること。
6. 本工事の施工に伴い発生した建設廃棄物は、以下により処理すること。

### （1）コンクリート塊

コンクリート塊の工事現場からの搬出については、工事現場から直線で半径20キロメートルの範囲内の再資源化施設に原則搬出すること。

### （2）アスファルト・コンクリート塊

アスファルト・コンクリート塊の工事現場からの搬出については、工事現場から直線で半径40キロメートルの範囲内の再資源化施設に原則搬出すること。

7. 本工事の施工に伴い発生する建設廃棄物は、下表に示す処理施設への搬出を計画している。  
なお、次表は積算上の条件明示であり、明示する処理施設での受け入れが困難となった場合などにより、明示する施設と異なる施設へ搬出せざるを得ないなどの場合は設計変更の対象とする。但し、受注者の責による場合はこの限りではない。  
また、アスファルト・コンクリート塊の搬出先について、上記6（1）の条件を満たさない施設を選定する場合には、監督員と協議すること。

#### 廃棄物処理施設

建設副産物の種類	コンクリート塊	アスファルト・コンクリート塊	建設発生木材	建設汚泥（中間処理～最終処分）	その他（ ）
①受入れ場所	(有)鎌田組 浜山リサイクル センター	前田道路（株） 出雲合材工場			
②受入れ時間帯	8時00分～ 17時00分迄	8時00分～ 17時00分迄	時 分～ 時 分迄	時 分～ 時 分迄	時 分～ 時 分迄
③受け入れ費用	受け入れ費用については、平日を見込んでいる。				
④仮置き等					
⑤受け入れ条件	処理能力：1,080t/日 保管上限量：1,720m <sup>3</sup>	処理能力：600t/日 保管上限量：1,194m <sup>3</sup>			
備考	定休日： 日曜、祝日、会社規定 による土曜日	定休日： 毎週日曜、第2土曜			

## 再生資材等の使用に関する特記仕様書

1. 受注者は、下記について再生資材を使用すること。なお、使用に際し、監督職員及び再資源化施設側（再生資材を製造する施設）と十分協議すること。

### (1) 砕石・砂・アスファルトコンクリート・改良土

資 材 名	規 格	使 用 箇 所	備 考
再生クラッシャーラン	RC-30、40	基礎砕石、下層路盤	
再生砂	RS		
再生密粒度アスファルト・コンクリート	骨材の最大粒径 13mm・20mm		
再生粗粒度アスファルト・コンクリート	骨材の最大粒径 20mm		
再生改質アスファルト・コンクリート	骨材の最大粒径 20mm		
再生アスファルト安定処理			
改良土	第 種改良土		

2. 使用に当たっては、島根県公共工事共通仕様書、舗装の構造に関する技術基準・同解説、舗装設計施工指針及びプラント再生舗装技術指針等を遵守のうえ、適正な品質を確保すること。

3. 再生クラッシャーランの原材料は、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、廃瓦及び砕石とし、ゴミ、泥、ガラス、陶磁器、レンガ、プラスチック、金属等の有害量含んではならない。

また、次に示す品質および環境基準を満足することを製造業者が1年以内に行った試験の証明書等により確認しなければならない。

#### (1) 再生クラッシャーランの品質

下層路盤材として使用する場合の品質は、島根県公共工事共通仕様書の第2編 材料編 表2-4 再生砕石の粒度、第3編 土木工事共通編 第1章 総則 第6節一般舗装工 2-6-2アスファルト舗装の材料表2-16 下層路盤の品質規格の規定による。ただし、一部を以下のとおりとする。

1) PIは規定しない。

2) コンクリート塊の再生骨材、廃瓦の再生骨材のすり減り減量は50%以下とする。

(ロサンゼルス試験器による粗骨材のすり減り試験(13~5mmのもの))

#### 【下層路盤材以外の使用で、上記を準用する場合】

下層路盤材以外で使用する場合は上記を準用する。

#### (2) 環境基準

廃瓦を原材料として使用している場合は、平成21年3月31日付け廃第809号『廃瓦破砕物の土木資材としての再生利用に係る取扱いについて』に定められた有害物質の溶出量基準を満足すること。

4. 再生クラッシャーランについては、施工計画書の主要資材一覧表において、備考欄にその原料名を記載すること。(参考値として配合割合を記載すること)

なお、これを変更する場合には、監督職員と協議すること。

注) 再生砕石の原材料に、「コンクリート塊」「アスファルト塊」「廃瓦」「新材」以外を使用する場合には、廃棄物処理法に基づく「再生利用業個別指定」を受ける必要があるため、注意すること。

5. 工事発注後、再生資材の品質及び供給が得られない等やむを得ない事情により上記の指定によりがたい場合は別途協議すること

## 建設リサイクル法に関する特記仕様書

1. 本工事は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）」に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

なお、建設工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」については、契約締結時に発注者と受注者の間で確認される事項であるため、発注者が条件明示した事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

### (1) 分別解体等の方法

工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法
①仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
②土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
④本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
⑥その他（            ）	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

※当てはまる□に「レ」印を記入。

### (2) 再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材 廃棄物の種類	コンクリート	アスファルトコンクリート	木 材
施設の名称	(有)鎌田組 浜山リサイクルセンター	前田道路(株) 出雲合材工場	
所 在 地	出雲市松寄下町1965	出雲市斐川町神氷933	
受 入 時 間	8:00~17:00	8:00~17:00	
仮 置 き 等			
受 入 条 件	処理能力:1,080t/日 保管上限量:1,720m <sup>3</sup>	処理能力:600t/日 保管上限量:1,194m <sup>3</sup>	
備 考	定休日:日曜、祝日、会社規定による土曜日	定休日:毎週日曜、第2土曜	

注1) 上記(2)については積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

注2) 土木工事に伴い発生する伐採木、伐根材や草は建設資材ではないため、特定建設資材廃棄物には該当しない。

2. 受注者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督職員に報告することとする。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

# 再資源化等報告書

平成 年 月 日

(発注者)

様

氏名 (法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名)

(郵便番号 - ) 電話番号 - -

住所

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第18条第1項の規定により、下記のとおり、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したことを報告します。

## 記

1. 工事の名称 \_\_\_\_\_

2. 工事の場所 \_\_\_\_\_

3. 再資源化等が完了した年月日 平成 年 月 日

4. 再資源化等をした施設の名称及び所在地  
(書ききれない場合は別紙に記載)

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地

5. 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用 \_\_\_\_\_万円

# 木製構造物の施工に関する特記仕様書

1. 本工事（指定仮設工事含む）は、公共工事における県産木材の着実な使用を確保するため、別表「木製構造物施工計画（予定）」に示す木製構造物の施工を計画している。

ただし、現地の施工条件等により木製構造物の施工が困難な場合は、監督職員と協議するものとする。

なお、受注者は、下表に示した計画のみならず、現場事務所や作業現場の環境を周辺地域の景観と調和させる等、地域社会や住民に対する配慮等の観点から、仮施設・安全施設・営繕施設等への積極的な木材利用に努めること。
2. 木製構造物の施工  
木製構造物の施工に当たっては、原則として「島根県公共土木工事木製構造物等設計指針」（平成17年3月制定）により、現地に適した施工を行うものとする。
3. 木材利用状況書の作成  
本工事で施工する木製構造物について、その施工計画を（別紙様式-1）「木材利用状況書」に取りまとめのうえ、施工計画書に添付するとともに、工事完成時にその実績を監督職員に提出すること。
4. 県産木材の利用  
本工事で木製構造物として使用する木材（間伐材を含む）が県産木材であることを証明するため、「しまねの木認証要領」に基づく「しまねの木認証書」の写しを監督職員へ提出すること。
5. 本工事で使用する工事中標示板、工事中看板、工事中バリケードは原則木製とする。

ただし、木製とすることが適切ではない場合はこの限りではない。

  - （1）工事中標示板、工事中看板、工事中バリケードで使用する木材は県産木材を使用することとし、使用にあたっては上記4により「しまねの木認証書」の写しを監督職員へ提出すること。なお、転用して使用する場合は、購入時の「しまねの木認証書」の写しを監督職員へ提出すること。
  - （2）工事中標示板、工事中看板、工事中バリケードの規格・寸法等は別添仕様参考図に示すものと同様の仕様とする。

ただし、以下の点については、仕様を定めるものとする。

    - 1) 本体に記す、県産材を証明するものとして、次のいずれかを外枠の木材へ施すこと。
      - a. 「島根県産木材」の焼文字を施すこと。
      - b. 島根県産材を示すマーク等を焼付けすること。
  - （3）受注者は工事中標示板、工事中看板、工事中バリケードの設置にあたっては、設置の可否とともに設置台数、設置位置について監督職員と協議を行い、（別紙様式-1）「木材利用状況書」に計画数量を記載のうえ施工計画書へ添付する。

また、着手後、数量に変更が生じた場合は、監督職員と協議のうえ、工事完成時にその実績を（様式-1）「木材利用状況書」に記載のうえ提出する。
  - （4）受注者は現地に設置された工事中標示板、工事中看板、工事中バリケードの全台数が確認できるように写真管理し管理資料へ添付する。なお、工事完成時に提出する（別紙様式-1）「木材利用状況書」の実績数量との整合性をとること。
  - （5）本工事で使用する工事中標示板、工事中看板、工事中バリケードの契約数量については、発注者、受注者双方での協議のうえ変更対象とする。
  - （6）「木製とすることが適切ではない場合」とは以下の場合とする。
    - 1) 常時、強風下にさらされる箇所
    - 2) 木製安全施設の設置により、車両等の通行の妨げとなる狭窄な道路等
    - 3) 第三者の進入を完全に防ぐ必要がある箇所
    - 4) 木製安全施設の損傷が重大事故に繋がるような箇所
    - 5) その他、監督職員が使用に適切ではないと判断される箇所



## 木材利用状況書

受注者名：

工事名	実施場所 <small>(市町村名のみ)</small>	施設等の名称	木製構造物										木材使用時期 <small>(上・下半期)</small>	事業主体	備考	
			木製構造物				木材使用量 (m <sup>3</sup> )									
			施設数 (基)	延長 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	主要部材 の寸法	国産木材		うち県産木材		外材 <small>(原則使用しない)</small>					
							うち間伐材									
計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績					

- 注1) 施工計画書作成時には、各施設の計画欄に計画利用量を記入。工事完成時は、利用実績を実績欄に記入すること。
- 注2) 木材使用時期欄には、施工計画書作成時において見込まれる木材使用時期を記入すること。
- 注3) 主要部材の寸法欄には、丸太の状態使用する場合は、「丸太」と記入の上、末口径と長さを記入すること。
- 注4) 木材使用量の材積は原木換算数値とし、製材品は製材材積の1.5倍、丸棒加工材は製品材積の2倍とする。
- 注5) 木材使用量には、枝条・根株を利用したものは、含まないものとする。

# 木製工事用標示板 仕様参考図

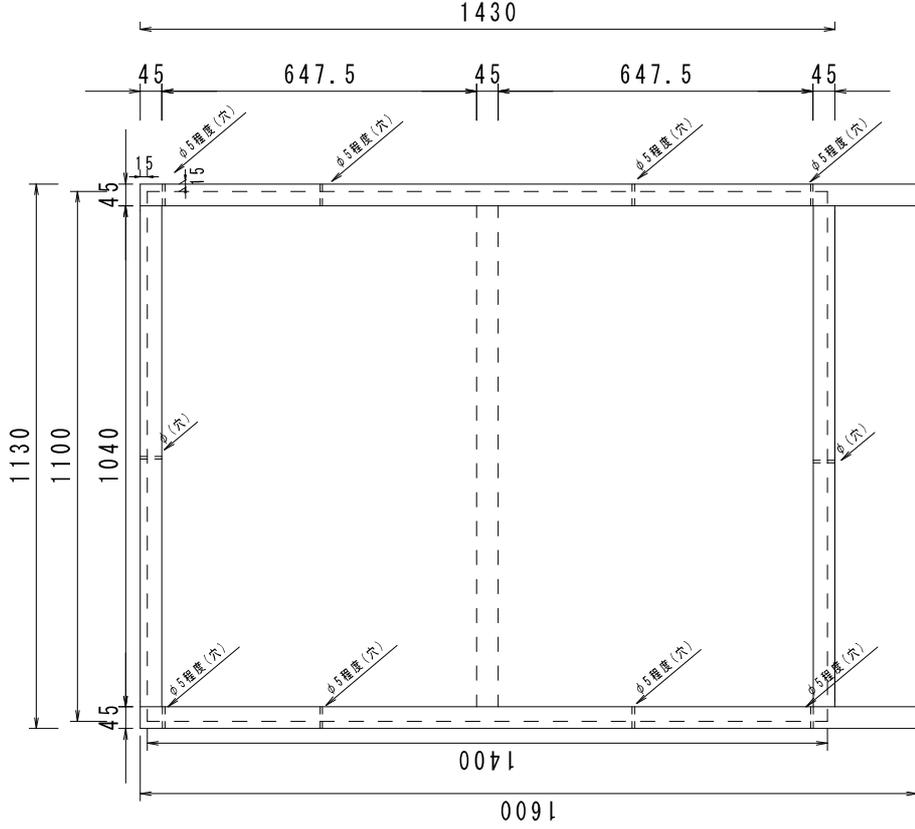
[工事用看板 1,400mm × 1,100mm]

- ※この図面は参考図であり、仕様等を定めるものではない。ただし、以下の点については、仕様を定めるものとする。
  - (1) 標示板の寸法は1,400mm × 1,100mmとする。
  - (2) 本体に記す、県産材を証明するものとして、次のいずれかを外枠の木材へ施すこと。
    - 「島根県産木材」の焼文字を施すこと（人目に触れやすい位置に施すこと）。
    - 島根県産材を示すマーク等を焼付けすること（人目に触れやすい位置に施すこと）。
- ・木材は島根県産木材を使用すること。
- ・木材には耐久性、変色を考慮し、防腐朽を塗布（2回塗）すること。

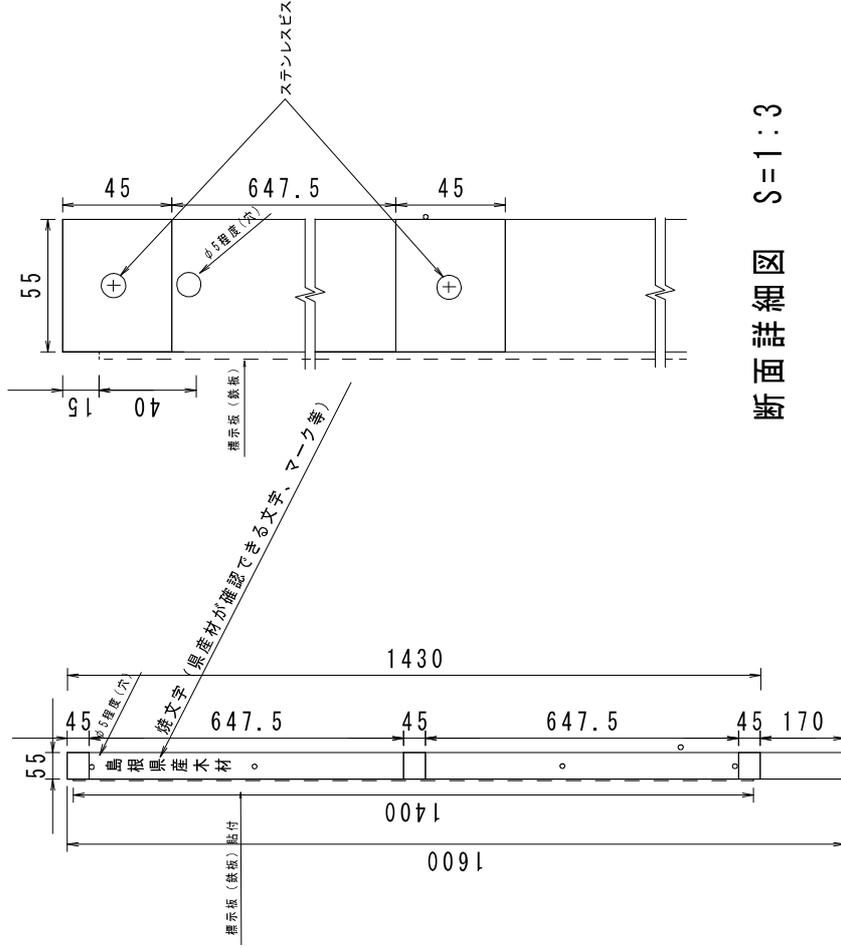
## ◇ 材料表

名称	形状・寸法	単位	数量	木材材積 (m <sup>3</sup> )	摘要
縦木 (角材)	45mm × 55mm × 1600mm	本	2	0.0079	
横木 (角材)	45mm × 55mm × 1040mm	本	2	0.0052	
控木 (角材)	45mm × 55mm × 1040mm	本	1	0.0026	
ステンレスビス		本	6		
看板 (鉄板)	1400mm × 1100mm	式	1		(原本換算数値)
木材材積計				0.0156	0.0235

注) 角材は垂木材規格を使用することとし、45mm × (45mm ~ 55mm程度) を使用するものとするが、本参考図は45mm × 55mmの規格を記載する。



正面図 S=1:15



断面詳細図 S=1:3

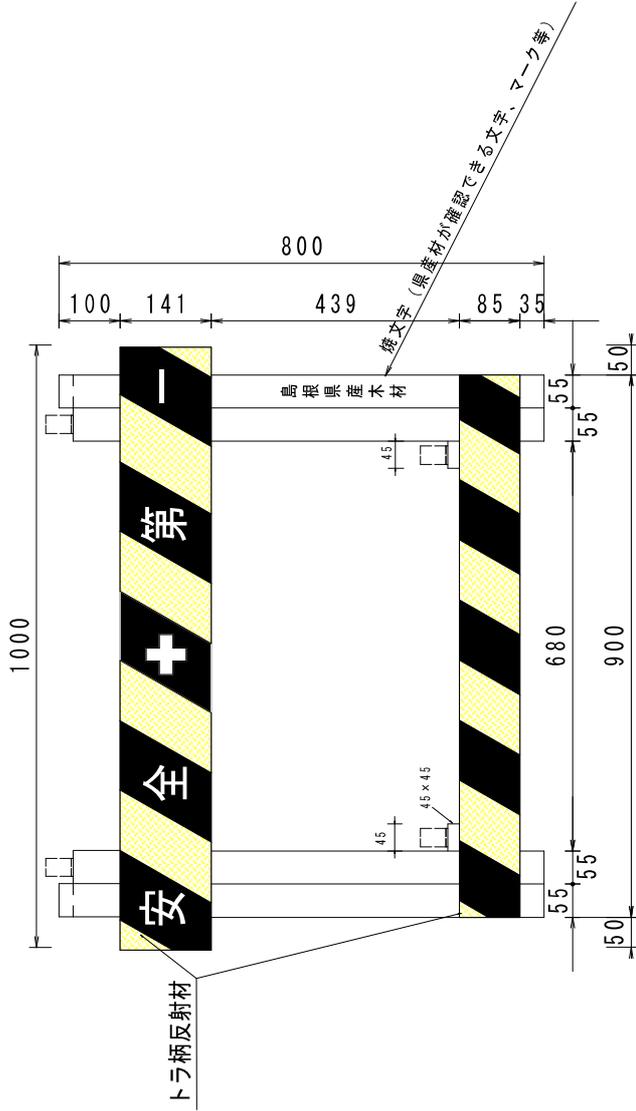
断面図 S=1:15



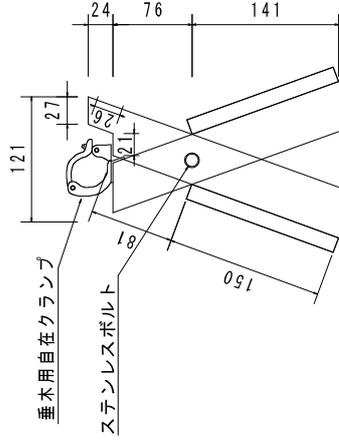
# 木製工事用バリケード 仕様参考図

〔1,000mm × 800mm〕

注1) 角材は垂木材規格を使用することとし、45mm × (45mm ~ 55mm程度)を使用するものとするが、本参考図は45mm × 55mmの規格を記載する。  
 注2) 下部構木(角材)の厚さは15mm ~ 18mm程度を使用するものとするが、本参考図は15mmの厚さを記載する。



正面図 S=1:12



詳細断面図 S=1:5

## ◇ 材料表

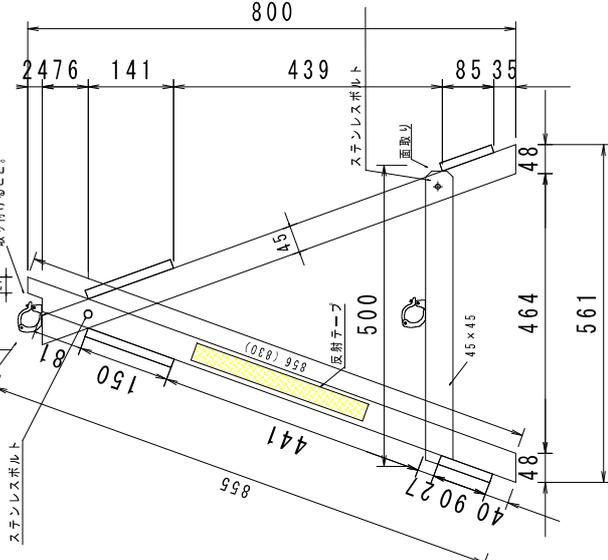
※ この図面は参考図であり、仕様等を定めるものではない。ただし、以下の点については、仕様を定めるものとする。  
 (1) 寸法は全高800mm × 全幅1,000mmとする。  
 (2) 本体に記す、県産材を証明するものとして、次のいずれかを外縁の木材へ施すこと。

- 1) 「島根県産木材」の焼文字を施すこと(人目に触れやすい位置に施すこと)。
  - 2) 島根県産材を示すマーク等を添付けすること(人目に触れやすい位置に施すこと)。
- ・ 木材は島根県産木材を使用すること。  
 ・ 木材には耐久性、変色を考慮し、防腐剤を塗布(2回塗)すること。

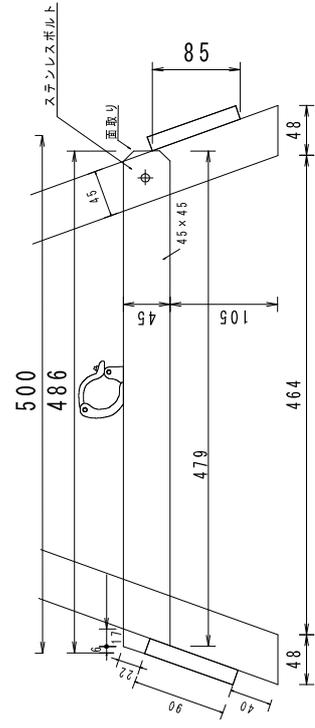
名称	形状・寸法	単位	数量	木材材種(m3)	摘要
縦木A(角材)	45mm × 55mm × 856mm	本	2	0.0042	
縦木B(角材)	45mm × 55mm × 830mm	本	2	0.0041	
横木A(上部角材)	150mm × 15mm × 1000mm	本	2	0.0045	
横木B(下部角材)	90mm × 15mm × 900mm	本	2	0.0024	
控木(角材)	45mm × 45mm × 486mm	本	2	0.0020	
ステンレンスポルト		本	16		
ステンレンスポルト		本	4		
トラ柄反射材	夜間反射	式	1		
反射テープ	夜間反射	式	1		
垂木用自在クランプ	21mm × 26mm × 55mm × 2	個	4	0.0001	(原本仕様数量)
木材除漆				0.0172	0.0258

木材材種計

垂木用自在クランプ上部には垂木用自在クランプ等、単管パイプが固定可能な器具等を取付けること。



断面図 S=1:12



詳細断面図 S=1:5

※開き防止対策を施すこと。  
 ※バリケード下部には単管パイプ又は土嚢等が設置できる構造とすること。

## 路側防護柵（土中埋め込み方式）の施工に関する特記仕様書

防護柵設置工の施工においては島根県公共工事共通仕様書（以下「共通仕様書」とする）第3編土木工事共通編第2章一般施行第3節共通的工種2-3-8路側防護柵工に基づくが、「防護柵の設置基準・同解説」に規定する車両用防護柵で土中埋め込み式の防護柵（以下「防護柵」とする。）の支柱埋め込み深さの出来形管理確保のため下記の施工管理を実施すること。

### 1. 監督職員への協議の徹底

受注者が防護柵を設置する際に、障害物がある場合などその施工に支障がある場合は共通仕様書の規定のとおり監督職員と設計図書に関しては必ず協議すること。

### 2. 防護柵設置工における出来形確保対策について

- 1) 受注者は、防護柵設置工の出来形管理方法について、防護柵設置工着手前に監督職員と協議しなければならない。
- 2) 受注者は、支柱の建て込み時に現地の状況等により建て込みが困難な場合は、設計図書に関して監督職員と協議しなければならない。
- 3) 受注者は、防護柵の所定の根入れ長を確保するため、非破壊試験による出来形管理、ならびに施工本数が小規模の場合（概ね10本程度）はビデオカメラ撮影による出来形管理（全数管理）を基本とする。

なお、非破壊試験による出来形管理の場合となる場合において以下の場合には、監督職員と協議の上ビデオカメラによる出来形管理とすることができる。

- ① 防護柵が別添「非破壊試験による鋼製防護柵の根入れ長測定要領（案）」（以下「測定要領(案)」という。）の適用範囲外の場合。
- ② 受注者が測定機器を調達できない場合。
- ③ 測定機器が測定要領(案)で定める性能基準を満たさない場合。
- ④ 非破壊試験による出来形管理が妥当でないと判断される場合。
- ⑤ その他非破壊試験によって出来形管理ができない場合。

施工本数が小規模の場合においては監督員との協議により、ビデオカメラ撮影による出来形管理にかえて監督員等による全数建込状況立会、または非破壊試験による出来形管理ができるものとする。

### 4) 非破壊試験による出来形管理

測定要領（案）に従い施工管理を実施する。

なお、非破壊試験に要する費用は別途技術管理費に積み上げ計上する。

又、発注時非破壊試験費用を見込んでいない場合、監督職員と協議のうえ非破壊試験による出来形管理を行うこととした場合は設計変更の対象とする。

ただし、施工本数が小規模の場合において、受注者が非破壊試験による出来形管理を望んだ場合は、技術管理費用の計上は行わないものとする。

5) 完成後における発注者の抽出による出来形確認

検査職員は竣工検査終了後、非破壊試験による出来形管理で管理対象外となった防護柵支柱に対し、抽出により非破壊試験器による出来形確認検査を行う。

この場合、検査対象となった箇所の施工者は検査に立ち会うこととし、その結果、防護柵の根入れ長に瑕疵があった場合は、工事請負契約書第45条に基づき発注者は受注者に対し修補を請求するものとする。

6) ビデオカメラによる出来形管理

受注者は、防護柵の根入れ長が適正に確保されていることが確認できる状況（建て込み時の施工状況、若しくは根入れ長の測定状況等）をビデオカメラにより全本数分を撮影する。監督職員の請求があった場合はその撮影記録及び設計図書に示した出来形を満足していることを証明した書面を提示するとともに、完成検査時に提出するものとする。

なお、ビデオ撮影に要する費用は現場管理費の率に含まれる。

①支柱建て込み前の根入れ長測定状況

②支柱建て込み直前(機械セット時)から建て込み完了まで連続撮影

なお、撮影したビデオテープ等の記録媒体は施工確認書(様式一7)とともに監督職員へ提出する。

7) 監督職員等による全数建込状況立会

防護柵支柱の施工数量が少量で、監督職員と施工工程の調整を行い監督職員の立会承諾を得た場合には、監督員等の全数建込状況立会に変えることができるものとする。

なお、施工工程上、監督職員の承諾が得られない場合は、ビデオカメラによる出来形管理とする。

また、受注者より非破壊試験による出来形管理の申し出があった場合には、それを認めるものとする。

3. これらに定められていない場合は、監督職員と協議する。

## 島根県週休2日工事特記仕様書

本工事は、島根県週休2日工事（以下「週休2日工事」という）の対象工事である。

### 1 定義

- (1) 「週休2日工事」における「週休2日」とは、対象期間において、週休2日相当（4週6休以上）の現場閉所をすることをいう。
- (2) 「対象期間」とは、工事着手日（現場事務所等の設置、または測量の開始）から工期末の20日前までの期間をいう。なお、年末年始6日間、夏季休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。
- (3) 「現場閉所」とは、巡回パトロールや保守点検等、監督職員が必要と認めた現場管理上必要な作業を行う場合は除き、現場事務所での事務作業を含めて1日を通して現場や現場事務所が閉所された状態をいう。

### 2 実施方法

- (1) 受注者は、契約後、施工計画書の提出時に、「週休2日工事」の実施希望の有無を発注者に書面にて報告するものとする。
- (2) 受注者は、施工計画書の提出時に、週休2日の取得計画が分るように別紙1を参考に休日等取得計画表兼実績表を作成の上、監督職員に提出するものとする。

### 3 実施報告

- (1) 受注者は、対象期間終了後、すみやかに対象期間全体の休日等取得計画表兼実績表を提出しなければならない。なお、工事期間中に監督職員から請求があった場合は、その都度提示しなければならない。
- (2) 受注者は、休日の取得実績が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等）を提示し、監督職員の確認を受けなければならない。

### 4 設計変更

対象期間において週休2日を確保できた場合は、精算時に設計変更するものとする。

### 5 工事費の積算

精算時に、対象期間中の現場の閉所状況に応じて、以下のとおり、それぞれの経費に補正係数を乗じて設計変更するものとする。

#### (1) 現場の閉所状況

- ① 4週8休以上  
現場閉所率が28.5%（8日／28日）以上の場合
- ② 4週7休以上 4週8休未満  
現場閉所率が25.0%（7日／28日）以上の場合
- ③ 4週6休以上 4週7休未満  
現場閉所率が21.4%（6日／28日）以上の場合

#### (2) 補正係数

- ① 4週8休以上
  - ・労務費 1.05
  - ・機械経費（賃料） 1.04

- ・ 共通仮設費率 1. 0 4
- ・ 現場管理費率 1. 0 5
- ② 4週7休以上 4週8休未満
  - ・ 労務費 1. 0 3
  - ・ 機械経費（賃料） 1. 0 3
  - ・ 共通仮設費率 1. 0 3
  - ・ 現場管理費率 1. 0 4
- ③ 4週6休以上 4週7休未満
  - ・ 労務費 1. 0 1
  - ・ 機械経費（賃料） 1. 0 1
  - ・ 共通仮設費率 1. 0 1
  - ・ 現場管理費率 1. 0 2

## 6 アンケート調査

週休2日工事の検証を行うために、受注者は「週休2日工事」の実施希望の有無に関わらず、竣工検査までにアンケートに回答すること。回答方法については、しまね電子申請サービスによることとし、【申込完了】画面の写しを監督職員に提出すること。

- ・ インターネット側 PC 用直接リンク URL

[https://s-kantan.jp/pref-shimane-u/offer/offerList\\_detail.action?tempSeq=4729](https://s-kantan.jp/pref-shimane-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=4729)

- ・ スマートフォン用2次元バーコード



休日等取得計画表兼実績表(記入例)

別紙1

工事名: ○○線 ○○道路改良工事  
 期間: 2018年 11月 5日 ~ 2019年 7月 31日

凡例  
 ○: 休日

月	2018年11月																															対象期間外日数	月計	累計																																							
曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		○計	休日/日	○計	休日/日																																						
行事			文化の日																				勤労感謝の日													30	○計	休日/日	○計	休日/日																																	
計画実績																																						0	#DIV/0!	0	#DIV/0!	0	#DIV/0!																														
対象期間外(始期日から工事着手日まで30日以内)																																																																									
月	2018年12月																															対象期間外日数	月計	累計																																							
曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		○計	休日/日	○計	休日/日																																					
行事																																							6	○計	休日/日	○計	休日/日																														
計画実績																																									7	28.0%	7	28.0%																													
対象期間外																																																																									
月	2019年1月																															対象期間外日数	月計	累計																																							
曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		○計	休日/日	○計	休日/日																																					
行事																																								3	○計	休日/日	○計	休日/日																													
計画実績																																									10	35.7%	17	32.1%																													
対象期間外																																																																									
月	2019年2月																															対象期間外日数	月計	累計																																							
曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		○計	休日/日	○計	休日/日																																					
行事																																								0	○計	休日/日	○計	休日/日																													
計画実績																																									9	32.1%	26	32.1%																													
対象期間外																																																																									
月	2019年3月																															対象期間外日数	月計	累計																																							
曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		○計	休日/日	○計	休日/日																																					
行事																																								0	○計	休日/日	○計	休日/日																													
計画実績																																									9	29.0%	35	31.3%																													
対象期間外																																																																									
月	2019年4月																															対象期間外日数	月計	累計																																							
曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		○計	休日/日	○計	休日/日																																						
行事																																								0	○計	休日/日	○計	休日/日																													
計画実績																																									9	30.0%	44	31.0%																													
対象期間外																																																																									
月	2019年5月																															対象期間外日数	月計	累計																																							
曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		○計	休日/日	○計	休日/日																																					
行事																																								0	○計	休日/日	○計	休日/日																													
計画実績																																									10	32.3%	54	31.2%																													
対象期間外																																																																									
月	2019年6月																															対象期間外日数	月計	累計																																							
曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		○計	休日/日	○計	休日/日																																						
行事																																								0	○計	休日/日	○計	休日/日																													
計画実績																																									10	33.3%	64	31.5%																													
対象期間外																																																																									
月	2019年7月																															対象期間外日数	月計	累計																																							
曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		○計	休日/日	○計	休日/日																																					
行事																																								20	○計	休日/日	○計	休日/日																													
計画実績																																									2	18.2%	66	30.8%																													
対象期間外(工期末の20日前)																																																																									

達成率=「休日の累計日数」/「累計日数」

実績現場閉所率 28.9%

判定結果: 4週8休以上 (28.5%以上)

## 路床施工（盛土）に関する特記仕様書

1. 本工事の路床施工にあたっては、別添標準断面図に示すとおり設計CBRを見込んでいる。路床施工に先立ち、路床材料の試験結果を監督職員へ提出し、舗装構成の確認を受けるものとする。
2. 含水比試験（試験区分「その他」）は品質管理基準によること。



## 工事数量総括表

頁0-0001

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費					
道路改良					
道路土工		式			
掘削工					
掘削					
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 10,000m3未満	530	m3			
掘削 土砂 片切掘削	150	m3			
路体盛土工					
路体(築堤)盛土					

## 工事数量総括表

頁0-0002

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 敷均し+締固め 施工数量10,000m3未満 障害無し	200	m3			
路床盛土工					
路床盛土					
路床盛土 平均幅員2.5m未満	50	m3			
路床盛土 平均幅員2.5m以上4.0m未満	20	m3			
路床盛土 平均幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	1,200	m3			
路肩盛土工					
路肩盛土					
路肩盛土 平均幅員2.5m未満	20	m3			

## 工事数量総括表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
歩道盛土工										
歩道盛土										
歩道盛土 平均幅員2.5m未満	30		m	3						
埋戻し										
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	270		m	3						
不足土運搬工										
土砂等運搬										
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	1,700		m	3						
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	1,700		m	3						

## 工事数量総括表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
法面整形工										
法面整形 (盛土部)										
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	50		m	2						
擁壁工										
作業土工										
床掘り										
埋戻し	1		式							
基面整正	1		式							
場所打擁壁工 (構造物単位)	1		式							

## 工事数量総括表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2号重力式擁壁					
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し	3	m3			
安定処理 混合深さ1mを越え2m以下 17t/100m2 セメント系固化材 一般軟弱土用 2号重力式擁壁	15	m2			
プレキャスト擁壁工					
4号L型擁壁					
プレキャスト擁壁設置 基礎砕石有り 均しCo有り 擁壁(各種)	1.5	m			
裏込砕石 RC-40	0.3	m3			
安定処理 混合深さ1m以下 6t/100m2 セメント系固化材 一般軟弱土用	3	m2			
5号L型擁壁					

## 工事数量総括表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
プレキャスト擁壁設置 基礎砕石有り 均しCo有り 擁壁(各種)	2	m			
裏込砕石 RC-40	0.2	m3			
3号補強土壁					
補強土壁基礎					
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	4	m3			
型枠 一般型枠 小型構造物	22	m2			
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.05	t			
補強土壁壁面材組立・設置					
補強土壁壁面材組立・設置 帯鋼補強土壁(2)	91	m2			

## 工事数量総括表

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
コンクリートパネル 標準パネル 標準型 4	5			枚						
コンクリートパネル 最上段パネル 1/2型天端 2P	6			枚						
コンクリートパネル 最上段パネル 標準天端型 4P	5			枚						
コンクリートパネル 特殊パネル 1/2型天端下端 2P	3			枚						
コンクリートパネル 特殊パネル 標準型天端下端 4P	5			枚						
コンクリートパネル 特殊パネル 左端1/2型天端下端 2P	1			枚						
コンクリートパネル 最下段パネル 1/2型下端 2	5			枚						
コンクリートパネル 最下段パネル 標準型下端 4	6			枚						
水平目地材 20×85×600	48			枚						

## 工事数量総括表

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
透水防砂材 4×300×L	90			m						
端部調整金具 (θ=90°) PL-250×400×3.2	3			m						
アローアンカー M12×90	6			本						
ジベルピン	32			本						
目地用プレキャスト板 250×40×600	5			枚						
補強材取付										
補強材取付 帯鋼補強土壁(2)	545			m						
リブ付ストリップ SS400 4.0×80 L=4.00m	32			本						
リブ付ストリップ SS400 4.0×80 L=4.50m	46			本						

## 工事数量総括表

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
リップ付ストリップ SS400 4.0×80 L=5.00m	42	本			
ボルトナット M12×40mm	240	本			
まき出し・敷均し、締固め					
まき出し・敷均し、締固め 帯鋼補強土壁(2)	260	m3			
壁面上端処理					
コンクリート 小型構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	10	m3			
型枠 一般型枠 小型構造物	67	m2			
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.69	t			
目地板 瀝青繊維雑質目地板t=20mm	2	m2			

## 工事数量総括表

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
橋台・橋脚回り足場プラケット工					
壁背面砕石	54	m			
フィルター材 フィルター材(各種) C-40	44	m3			
排水プランケット					
フィルター材 フィルター材(各種) C-40	119	m3			
現場打防護柵基礎工 TYPE-2					
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	22	m3			
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	55	m2			
均しコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	3	m3			

## 工事数量総括表

頁0-0011

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
型枠 一般型枠 均しコンクリート	4	m2			
砕石基礎工	24	m3			
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	1.24	t			
目地板 瀝青繊維質目地板t=20mm	3	m2			
現場打防護柵基礎工 TYPE-3					
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	15	m3			
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	36	m2			
均しコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	2	m3			
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2	m2			

## 工事数量総括表

頁0-0012

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
砕石基礎工	16	m3			
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.83	t			
目地板 瀝青繊維質目地板t=20mm	1	m2			
4号補強土壁					
補強土壁基礎					
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	5	m3			
型枠 一般型枠 小型構造物	24	m2			
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.06	t			
補強土壁壁面材組立・設置					

## 工事数量総括表

頁0-0013

費目・工種・施工名称など	数	量	単	単	金	備	考
				価	額		
補強土壁面材組立・設置 帯鋼補強土壁(2)		116	m <sup>2</sup>				
コンクリートパネル 標準パネル 標準型 4		5	枚				
コンクリートパネル 最上段パネル 1/2型天端 2P アンカー筋B=300タイプ		6	枚				
コンクリートパネル 最上段パネル 1/2型天端 2P アンカー筋B=400タイプ		3	枚				
コンクリートパネル 最上段パネル 標準天端型 4P アンカー筋B=300タイプ		6	枚				
コンクリートパネル 最上段パネル 標準天端型 4P アンカー筋B=400タイプ		3	枚				
コンクリートパネル 特殊パネル 標準型天端下端 4P アンカー筋B=400タイプ		4	枚				
コンクリートパネル 最下段パネル 1/2型下端 2		9	枚				
コンクリートパネル 最下段パネル 標準型下端 4		9	枚				

## 工事数量総括表

頁0-0014

費目・工種・施工名称など	数	量	単	単	金	備	考
				価	額		
水平目地材 20×85×600		69	枚				
透水防砂材 4×300×L		120	m				
端部調整金具(θ=90°) PL-250×400×3.2		3	m				
アローアンカー M12×90		6	本				
ジベルピン		46	本				
目地用プレキャスト板 250×40×600		5	枚				
補強材取付							
補強材取付 帯鋼補強土壁(2)		661	m				
リップ付ストリップ SS400 4.0×80 L=4.00m		30	本				

## 工事数量総括表

頁0-0015

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
リップ付ストリップ SS400 4.0×80 L=4.50m	58	本			
リップ付ストリップ SS400 4.0×80 L=5.00m	56	本			
ボルトナット M12×40mm	288	本			
まき出し・敷均し、締固め					
まき出し・敷均し、締固め 帯鋼補強土壁(2)	370	m3			
壁面上端処理					
コンクリート 小型構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	14	m3			
型枠 一般型枠 小型構造物	82	m2			
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.92	t			

## 工事数量総括表

頁0-0016

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
目地板 瀝青繊維雑質目地板t=20mm	3	m2			
橋台・橋脚回り足場ブラケット工	60	m			
壁背面砕石					
フィルター材 フィルター材(各種) C-40	55	m3			
排水ブランケット					
フィルター材 フィルター材(各種) C-40	131	m3			
現場打防護柵基礎工 TYPE-4					
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	22	m3			
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	55	m2			

## 工事数量総括表

頁0-0017

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
均しコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	3	m3			
型枠 一般型枠 均しコンクリート	4	m2			
砕石基礎工	24	m3			
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	1.24	t			
目地板 瀝青繊維質目地板t=20mm	3	m2			
カルバート工					
作業土工					
床掘り	1	式			
埋戻し	1	式			

## 工事数量総括表

頁0-0018

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基面整正	1	式			
プレキャストカルバート工					
ボックスカルバート					
ボックスカルバート 据付 0<B≤1.25_0<H≤1.25 ボックスカルバート(各種) B700×H600 標準型	8	m			
ボックスカルバート 据付 0<B≤1.25_0<H≤1.25 ボックスカルバート(各種) B700×H600 標準型 箱抜き	6	m			
3号ボックスカルバート					
ボックスカルバート 据付 0<B≤1.25_0<H≤1.25 ボックスカルバート(各種) B900×H800 標準	14	m			
ボックスカルバート 据付 0<B≤1.25_0<H≤1.25 ボックスカルバート(各種) B900×H800 標準型 箱抜き	2	m			
ボックスカルバート 据付 0<B≤1.25_0<H≤1.25 ボックスカルバート(各種) B900×H800 斜切 箱抜き	0.84	m			

## 工事数量総括表

頁0-0019

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
ボックスカルバート 据付 0<B≤1.25_0<H≤1.25 ボックスカルバート(各種) B900×H800 斜切 箱抜き	0.84		m							
5号ボックスカルバート										
ボックスカルバート 据付 1.25<B≤2.5_0<H≤1.25 ボックスカルバート(各種) B1500×H600 標準型	12		m							
ボックスカルバート 据付 1.25<B≤2.5_0<H≤1.25 ボックスカルバート(各種) B1500×H600 標準型 箱抜き	2		m							
ボックスカルバート 据付 1.25<B≤2.5_0<H≤1.25 ボックスカルバート(各種) B1500×H600 斜切 箱抜き 側穴	1.28		m							
ボックスカルバート 据付 1.25<B≤2.5_0<H≤1.25 ボックスカルバート(各種) B1500×H600 異形(短尺)	1.01		m							
ボックスカルバート 据付 1.25<B≤2.5_0<H≤1.25 ボックスカルバート(各種) B1500×H600 側穴	2		m							
ボックスカルバート 据付 1.25<B≤2.5_0<H≤1.25 ボックスカルバート(各種) B1500×H600 斜切 箱抜き 側穴	1.29		m							
排水構造物工										

## 工事数量総括表

頁0-0020

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
作業土工										
床掘り										
埋戻し	1		式							
基面整正	1		式							
側溝工	1		式							
プレキャストU型側溝										
U型側溝 道路側溝A型(3種)300A	120		m							
U型側溝 道路側溝A型(3種)300B	39		m							
角フリューム KF200 横断用	2		m							

## 工事数量総括表

頁0-0021

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
U字フリューム 300	3		m							
U型側溝 ベンチフリューム300	198		m							
U型側溝 ベンチフリューム350	10		m							
プレキャストL型側溝										
プレキャストL形側溝 据付 基礎碎石有り 250B 鉄筋コンクリートL形(450×155×600)	7		m							
自由勾配側溝										
3号可変側溝 B300×H800 標準品	18		m							
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設 3号可変側溝 踵部	2		m <sup>3</sup>							
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物 3号可変側溝 踵部	3		m <sup>2</sup>							

## 工事数量総括表

頁0-0022

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D13										
3号可変側溝 踵部	79		kg							
4号可変側溝北 B400×H800 標準品	85		m							
4号可変側溝北 B400×H900 標準品	32		m							
4号可変側溝北 B400×H1000 標準品	22		m							
4号可変側溝北 B400×H1100 標準品	6		m							
4号可変側溝北 B400×H1200 標準品	2		m							
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設 4号可変側溝北 踵部	21		m <sup>3</sup>							
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物 4号可変側溝北 踵部	22		m <sup>2</sup>							
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D13										
4号可変側溝北 踵部	593		kg							

## 工事数量総括表

頁0-0023

費目・工種・施工名称など	数	量	単	単	金	備	考
6号可変側溝北 B300×H900 標準品	33		m				
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設 6号可変側溝北 踵部	4		m <sup>3</sup>				
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物 6号可変側溝北 踵部	5		m <sup>2</sup>				
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D13 5号可変側溝北 踵部	148		kg				
2号可変側溝 B300×H600 標準品	1		m				
4号可変側溝 B300×H700 標準品	3		m				
5号可変側溝 B300×H500 標準品	15		m				
6号可変側溝 B400×H500 標準品	17		m				
7号可変側溝 B300×H400 標準品	6		m				

## 工事数量総括表

頁0-0024

費目・工種・施工名称など	数	量	単	単	金	備	考
7号可変側溝 B300×H500 標準品	15		m				
8号可変側溝 B300×H400 標準品	3		m				
8号可変側溝 B300×H500 標準品	2		m				
8号可変側溝 B300×H600 標準品	2		m				
9号可変側溝 B1,000×H800 標準品	14		m				
10号可変側溝 B1,000×H800 標準品	8		m				
11号可変側溝 B300×H600 標準品	8		m				
11号可変側溝 B300×H700 標準品	11		m				
12号可変側溝 B300×H400 標準品	6		m				

## 工事数量総括表

頁0-0025

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
1 2号可変側溝 B300×H500 標準品	6		m							
1 2号可変側溝 B300×H600 標準品	2		m							
1 5号可変側溝 B300×H400 標準品	2		m							
1 5号可変側溝 B300×H500 標準品	4		m							
3号横断溝北 B300×H500 横断用	7		m							
4号横断溝北 B700×H500 標準品	5		m							
4号横断溝北 B700×H500 横断用	7		m							
6号横断溝 B700×H500 横断用	6		m							
7号横断溝 B300×H400 横断用	3		m							

## 工事数量総括表

頁0-0026

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
8号横断溝 B300×H300 横断用	5		m							
2号横断溝 B300×H400 横断用	13		m							
3号横断溝 B300×H500 横断用	7		m							
3号横断溝 B300×H600 横断用	4		m							
4号横断溝 B300×H400 横断用	4		m							
4号横断溝 B300×H500 横断用	8		m							
5号横断溝 B400×H400 横断用	2		m							
函渠型側溝										
2号函渠型側溝北 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H300 B型	54		m							

# 工事数量総括表

頁0-0027

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
:2号函渠型側溝北 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H600 B型	2		m							
:1号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H400 A型	3		m							
:1号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H500 A型	7		m							
:1号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H600 A型	7		m							
:1号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H700 A型	20		m							
:2号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H300 B型	35		m							
:3号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H400 A型	6		m							
:3号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H600 B型	2		m							
:4号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H300 B型	45		m							

# 工事数量総括表

頁0-0028

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
:4号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H600 B型	2		m							
:5号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H400 A型	2		m							
:5号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H300 B型	19		m							
:5号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H600 B型	2		m							
:6号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H300 B型	27		m							
:6号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H600 B型	2		m							
:7号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H400 A型	6		m							
:7号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H500 A型	8		m							
:8号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り B300×H600 A型	7		m							

## 工事数量総括表

頁0-0029

費目・工種・施工名称など	数	量	単	単	金	備	考
				価	額		
8号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種)基礎碎石有り B300×H700 A型	14		m				
8号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種)基礎碎石有り B300×H800 A型	12		m				
8号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種)基礎碎石有り B300×H900 A型	4		m				
8号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種)基礎碎石有り B300×H300 B型	3		m				
8号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種)基礎碎石有り B300×H500 B型	38		m				
8号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種)基礎碎石有り B300×H600 B型	3		m				
8号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種)基礎碎石有り B300×H900 B型	2		m				
9号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種)基礎碎石有り B300×H400 A型	5		m				
10号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種)基礎碎石有り B300×H500 A型	2		m				

## 工事数量総括表

頁0-0030

費目・工種・施工名称など	数	量	単	単	金	備	考
				価	額		
10号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種)基礎碎石有り B300×H600 A型	14		m				
10号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種)基礎碎石有り B300×H700 A型	12		m				
10号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種)基礎碎石有り B300×H800 A型	12		m				
10号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種)基礎碎石有り B300×H300 B型	12		m				
10号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種)基礎碎石有り B300×H500 B型	20		m				
10号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種)基礎碎石有り B300×H600 B型	3		m				
10号函渠型側溝 据付 200mm以上400mm以下 円形側溝(各種)基礎碎石有り B300×H800 B型	2		m				
側溝蓋							
道路用側溝用コンクリート蓋 3種300用 L=0.5m	89		枚				

## 工事数量総括表

頁0-0031

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
道路用側溝用鋼製蓋 T-25 300用 L=0.5m	1	枚			
道路用側溝用鋼製蓋 T-25 300用 L=1.0m	4	枚			
ベンチフリューム用コンクリート蓋 2種300用 L=0.5m	44	枚			
自由勾配側溝用コンクリート蓋 車道300用 L=0.5m	52	枚			
自由勾配側溝用コンクリート蓋 歩道300用 L=0.5m	51	枚			
横断溝用鋼製蓋 T-25 300用 L=0.5m	4	枚			
横断溝用鋼製蓋 T-25 300用 L=1.0m	28	枚			
自由勾配側溝用鋼製蓋 T-2 300用 L=1.0m	8	枚			
自由勾配側溝用コンクリート蓋 車道400用 L=0.5m	116	枚			

## 工事数量総括表

頁0-0032

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
自由勾配側溝用コンクリート蓋 歩道400用 L=0.5m	8	枚			
横断溝用鋼製蓋 T-25 400用 L=1.0m	16	枚			
自由勾配側溝用鋼製蓋 T-2 400用 L=0.5m	8	枚			
横断溝用コンクリート蓋 車道700用 L=0.5m	4	枚			
横断溝用鋼製蓋 T-25 700用 L=1.0m	5	枚			
自由勾配側溝用コンクリート蓋設置 蓋1組当り質量200kg超～800kg以下	14	組			
自由勾配側溝用コンクリート蓋 車道1,000用 L=0.5m	14	組			
材料費 自由勾配側溝用鋼製蓋 T-25 1,000用 L=1.0m	2	枚			
函渠型側溝用緑石一体型蓋設置 蓋1組当り質量200kg超～800kg以下	218	組			

## 工事数量総括表

頁0-0033

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
緑石一体蓋 H=200 グレーチングタイプ L=2000 標準部用 函渠型側溝用 材料費	35	個			
緑石一体蓋 H=200 グレーチングタイプ L=2000 管理孔部用 函渠型側溝用 材料費	8	個			
緑石一体蓋 H=200 グレーチングタイプ L=1000 横断歩道・乗入部用 函渠型側溝用 材料費	6	個			
緑石一体蓋 H=200 両面スリットタイプ セミフラット L=2000 標準部用 函渠型側溝用 材料費	122	個			
緑石一体蓋 H=200 両面スリットタイプ セミフラット L=2000 管理孔部用 函渠型側溝用 材料費	25	個			
緑石一体蓋 H=200 両面スリットタイプ セミフラット L=1000 横断歩道・乗入部用 函渠型側溝用 材料費	22	個			
管渠工					
暗渠排水管					
暗渠排水管 掘付 直管 50~150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径100mm	11	m			

## 工事数量総括表

頁0-0034

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
暗渠排水管 掘付 直管 50~150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径150mm	47	m			
暗渠排水管 掘付 直管 200~400mm ポリエチレン吸水管 呼び径250mm	3	m			
暗渠排水管 掘付 直管 200~400mm ポリエチレン吸水管 呼び径300mm	46	m			
鉄筋コンクリート台付管					
鉄筋コンクリート台付管 掘付 管径300mm 台付鉄筋コンクリート管 (重圧管)	9	m			
集水桝・マンホール工					
現場打ち集水桝					
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.28m3を超え0.30m3以下 B500-L500-H500(1)	3	箇所			
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.28m3を超え0.30m3以下 B500-L500-H500(2)	1	箇所			

## 工事数量総括表

頁0-0035

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.32m3を超え0.34m3以下 B500-L500-H600(1)	2		箇所			
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.32m3を超え0.34m3以下 B500-L500-H600(2)	3		箇所			
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.34m3を超え0.36m3以下 B500-L500-H700(1)	1		箇所			
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.36m3を超え0.38m3以下 B500-L500-H700(2)北	3		箇所			
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.32m3を超え0.34m3以下 B500-L500-H700(2)	1		箇所			
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.40m3を超え0.43m3以下 B500-L500-H800	1		箇所			
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.38m3を超え0.40m3以下 B500-L500-H800(1)	1		箇所			
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.38m3を超え0.40m3以下 B500-L500-H800(3)	1		箇所			
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.38m3を超え0.40m3以下 B500-L500-H900	1		箇所			

## 工事数量総括表

頁0-0036

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.46m3を超え0.49m3以下 B500-L500-H1,000	1		箇所			
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.65m3を超え0.69m3以下 B600-L600-H600(3)	2		箇所			
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.38m3を超え0.40m3以下 B600-L600-H700北	1		箇所			
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.40m3を超え0.43m3以下 B600-L600-H700	1		箇所			
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.43m3を超え0.46m3以下 B600-L600-H800	2		箇所			
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.52m3を超え0.55m3以下 B600-L600-H900	2		箇所			
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.58m3を超え0.61m3以下 B700-L700-H900	1		箇所			
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.52m3を超え0.55m3以下 B800-L800-H600	2		箇所			
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.77m3を超え0.82m3以下 B800-L800-H1,100	2		箇所			

## 工事数量総括表

頁0-0037

費目・工種・施工名称など	数	量	単	単	金	備	考
				価	額		
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 1.09m3を超え1.15m3以下 B800-L800-H1,300	1		箇所				
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.73m3を超え0.77m3以下 B800-L1,000-H1,100	1		箇所				
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 1.44m3を超え1.52m3以下 B800-L1,100-H1,500	1		箇所				
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 1.80m3を超え1.90m3以下 B800-L2,000-H1,300	1		箇所				
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.52m3を超え0.55m3以下 B1,000-L600-H700	1		箇所				
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.65m3を超え0.69m3以下 B1,000-L1,000-H700	1		箇所				
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 0.82m3を超え0.87m3以下 B1,000-L1,000-H1,100	1		箇所				
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 1.44m3を超え1.52m3以下 B1,200-L1,200-H1,100	1		箇所				
現場打ち集水桝 18-8-25(20)BB 1.44m3を超え1.52m3以下 B1,300-L1,300-H1,000(2)	1		箇所				

## 工事数量総括表

頁0-0038

費目・工種・施工名称など	数	量	単	単	金	備	考
				価	額		
1号街渠桝 18-8-25(20)BB 0.28m3を超え0.30m3以下	14		箇所				
取水桝 18-8-25(20)BB 0.32m3を超え0.34m3以下	1		箇所				
足掛け金物 現場打用 幅300mm	21		個				
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D13	181		kg				
出口栓 φ100用	1		個				
グレーチング蓋 500×500 T-25細目	9		枚				
グレーチング蓋 500×500 T-14細目	1		枚				
グレーチング蓋 500×500 T-2細目	4		枚				
グレーチング蓋 600×600 T-25細目	4		枚				

## 工事数量総括表

頁0-0039

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
グレーチング蓋 600×600 T-2細目	4			枚						
グレーチング蓋 700×700 T-2細目	1			枚						
グレーチング蓋 800×800 T-25細目	3			枚						
グレーチング蓋 800×800 T-2細目	2			枚						
グレーチング蓋 800×2,000 T-2細目	1			枚						
グレーチング蓋 1,000×600 T-2細目	1			枚						
グレーチング蓋 1,000×1,000 T-25	1			枚						
グレーチング蓋 1,200×1,200 T-25 重量低減タイプ	1			枚						
樹蓋設置 蓋1組当り質量200kg超～800kg以下	1			組						

## 工事数量総括表

頁0-0040

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
グレーチング蓋 1,300×1,300 T-25	1			組						
材料費 グレーチング蓋 400×600 T-25	14			枚						
1号街渠樹用 場所打水路工										
1号現場打水路										
基礎碎石 碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	10			m <sup>2</sup>						
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	3			m <sup>3</sup>						
型枠 一般型枠 小型構造物	22			m <sup>2</sup>						
2号現場打水路										
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	5			m <sup>2</sup>						

## 工事数量総括表

頁0-0041

費目・工種・施工名称など	数	量	単	単	金	備	考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	3		m3				
型枠 一般型枠 小型構造物	17		m2				
2号呑口工							
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し	2		m3				
安定処理 混合深さ1m以下 12t/100m2 セメント系固化材 一般軟弱土用	6		m2				
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40 取付工	3		m2				
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設 取付工	1		m3				
型枠 一般型枠 小型構造物 取付工	7		m2				
4号呑口工							

## 工事数量総括表

頁0-0042

費目・工種・施工名称など	数	量	単	単	金	備	考
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石無し 均しCo有り	2		m3				
安定処理 混合深さ1mを越え2m以下 21t/100m2 セメント系固化材 一般軟弱土用	9		m2				
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設 取付工	1		m3				
型枠 一般型枠 小型構造物 取付工	4		m2				
均しコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設 取付工	2		m3				
型枠 一般型枠 均しコンクリート 取付工	0.4		m2				
2号吐口工							
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石無し 均しCo有り	2		m3				
安定処理 混合深さ1mを越え2m以下 21t/100m2 セメント系固化材 一般軟弱土用	10		m2				

## 工事数量総括表

頁0-0043

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設 取付工	1	m3			
型枠 一般型枠 小型構造物 取付工	4	m2			
均しコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設 取付工	2	m3			
型枠 一般型枠 均しコンクリート 取付工	0.4	m2			
取付水路					
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	2	m2			
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.5	m3			
型枠 一般型枠 小型構造物 取付工	4	m2			
排水工					

## 工事数量総括表

頁0-0044

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
縦排水					
U型側溝	1	m			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.1	m3			
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.5	m2			
構造物撤去工					
構造物取壊し工					
コンクリート構造物取壊し					
構造物とりこわし工(無筋構造物)	50	m3			
構造物とりこわし工(鉄筋構造物)	22	m3			

## 工事数量総括表

頁0-0045

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎					
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	908	m2			
コンクリート取壊し運搬処理					
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)	50	m3			
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)	22	m3			
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒対不要, 15cm超)又( DID区間無し 運搬距離10.0km以下(7.5km超)	36	m3			
殻処分					
処分費等(直工分)					
処分費 無筋コンクリート殻	110	t			

## 工事数量総括表

頁0-0046

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費 鉄筋コンクリート殻	54	t			
処分費 アスファルト殻	85	t			
排水構造物撤去工					
L型側溝撤去					
プレキャストL形側溝 撤去	31	m			
ヒューム管撤去					
ヒューム管(B形管) 撤去 管径600mm	7	m			
U型側溝撤去					
再利用撤去	35	m			

## 工事数量総括表

頁0-0047

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装						
舗装工			式			
アスファルト舗装工						
本線 下層路盤(車道)						
下層路盤(車道) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	1,220		m2			
下層路盤(車道) 全仕上り厚300mm 2層施工 RC-40	336		m2			
アスファルト舗装工						
取付市道 下層路盤(車道)						
下層路盤(車道) 全仕上り厚110mm 1層施工 RC-30	1,640		m2			

## 工事数量総括表

頁0-0048

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装工						
郵便局部すりつけ 路盤						
路盤工 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	141		m2			
表層						
表層 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚40mm	141		m2			
縁石工						
作業土工						
床掘り						
	1		式			
埋戻し						
	1		式			

## 工事数量総括表

頁0-0049

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
縁石工					
歩車道境界ブロック					
歩車道境界ブロック 各種(600mm以下,50kg未満) 設置 基礎砕石無し 1号街渠柵(両面B型(両面R))	11	m			
歩車道境界ブロック 各種(600mm以下,50kg未満) 設置 RC-40 3号縁石工(片面B型(両面R))	61	m			
地先境界ブロック					
地先境界ブロック C種(150×150×600) 設置 RC-40	71	m			
防護柵工					
路側防護柵工					
ガードレール					

## 工事数量総括表

頁0-0050

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
防護柵設置工(Gr) 土中建込 - 塗装品_Gr-B-4E [規]21m未満 1号ガードレール	10	m			
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品_Gr-B-2B [規]21m以上100m未満 2号ガードレール	54	m			
防止柵工					
転落(横断)防止柵					
1号転落防止柵 土中建込 ビーム式・パネル式 [規]50m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	16	m			
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	27	m			
道路付属施設工					
雑工					
路肩コンクリート					

## 工事数量総括表

頁0-0051

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	1		m	3						
型枠 一般型枠 小型構造物	2		m	2						
目地板 瀝青繊維質目地板t=10mm	0.1		m	2						
張コンクリート										
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	11		m	3						
2号鍍止工										
鍍止ブロック設置 基礎砕石無し 均しCo無し 擁壁(各種)	161		m							
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	6		m	3						
目地板 瀝青繊維質目地板t=10mm	0.6		m	2						

## 工事数量総括表

頁0-0052

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
畦畔工										
盛土 施工幅員2.5m未満	0.3		m	3						
仮設工										
交通管理工										
交通誘導警備員	1			式						
直接工事費										
技術管理費					式					
台帳作成					1式					
現場管理費・一般管理費非対象額					式					

## 工事数量総括表

頁0-0053

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
法面構造物台帳 (作成) (経費込み)						
安全費	2		箇所			
木製安全施設			1式			
			式			
木製工専用標示板 (外枠) 供用日180~360日	2		台			
木製工専用看板 (外枠) 供用日180~360日	5		台			
木製工専用バリケード 供用日180~360日	10		台			
共通仮設費 (率分)			1式			
共通仮設費計						
純工事費						

## 工事数量総括表

頁0-0054

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場管理費						
工事原価			1式			
一般管理費等						
工事価格			1式			
消費税及地方消費税相当額						
工事費			1式			
工事価格計						
消費税及地方消費税相当額						
工事費計			1式			

# 位置図

